

貴重書

時話 今櫻 野駒

金水 貞齋 作画

小笠原判兵衛 飛ち子判共衛

五世百廿二



天保三壬辰 新春發市



上

特 19

国 2 694



壹 義 卷



葛城山の土蜘蛛

画割がめんせん。
 たりろそらうご
 小書とバ積
 小流行
 この画工が
 手紙は
 微細の筆頭
 作者が巧拙且く
 合たると四方の御得意
 若旦那愛て
 たりか
 謹んで



ト部の李武が若黨
興實ハ良朝が手下
山住徳平太

花園姫の
おちや助
此商人と

小に
 判兵衛
 松亭金水作
 全部六冊
 時話今櫻野駒
 眞齋主人画
 發兌

發行書肆
 江都京橋南傳馬町
 壹丁目紅英堂
 葛屋吉藏上梓

そは源の頼光が大江山で鬼と退治して葛城山の土蜘蛛を伐平げること今の世に
 其の名を傳へる感も細金時貞光季武俗子四天王と称ゆ人
 ようその君と輔佐あして君臣和合しての事あり戯作者画工と
 和合せの名を遺しての事あり書肆が笑自をるごきへあ
 ざるまうと積幾く編りあげたる繪双紙も僅丁教限りのたまへ
 心あまの詞たむと業平朝臣が詠哥と讚朝一う古今のた
 久紀の貫之が筆のたやそまのすあち三十一文字この定まる三十段
 あと巻中に述べきん。その画工の午の委移て目さるのつら



こゝろの
まくら

あまの
かみ



おろし
一二
橋の
夜明
其角

刀屋
判兵衛

刀屋の番頭
長八

嵐雪
あまの
かみ
月乃

蜘蛛の
切丸
の
剣



歌王
 袴坐保輔



白井 鞆負尉貞光

漢名絡新婦
 俗云女郎
 蜘蛛あり
 美女に化す
 蜘蛛の
 名あり
 なる
 其角
 葛城山の
 土蜘蛛の精矣





其角
の發
其角
の發
其角
の發

の
聲
素



相馬太郎平良門
土蜘蛛の術と
おこころ

家せし
求へん
雷多
あさふ
あさふ
あさふ

坂田
鏡の
時

二火巻



ついでに、...
...
...
...



...
...
...
...

...
...
...
...



...
...
...
...





此の薬は... 松亭金水作



松亭金水作

貞齋畫



清淨 精製 白妙

此の薬は... 清淨 精製 白妙

本家調合所

北林堂西宮弥生舖

Handwritten text at the top of the page, possibly a page number or title.

Large vertical Chinese characters on the left side of the page.

Large vertical Chinese characters on the right side of the page.

Main body of handwritten text in a cursive script, arranged in vertical columns.

Small vertical Chinese characters on the left side of the main text block.

Large vertical Chinese characters in the middle of the main text block.

Small vertical Chinese characters on the right side of the main text block.

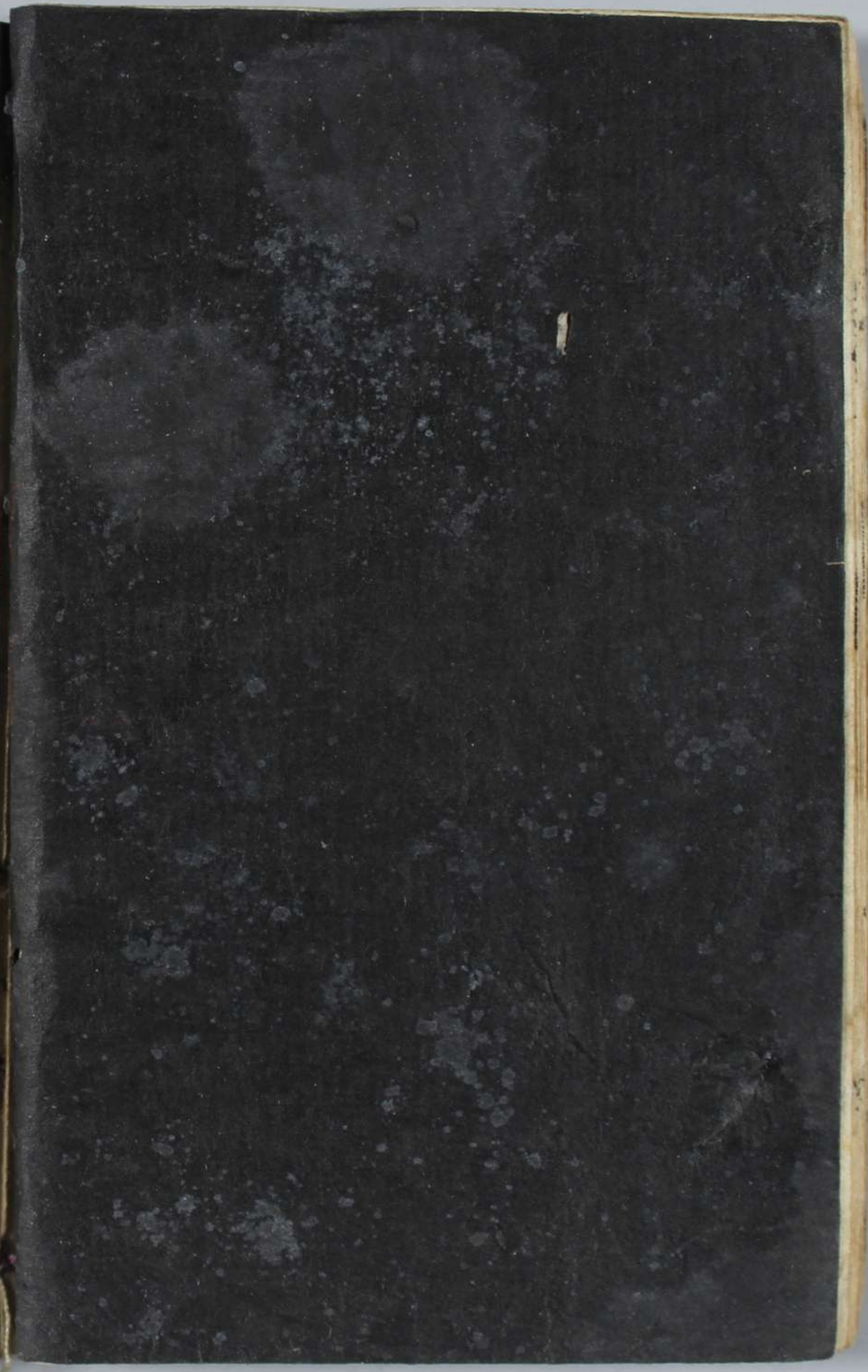


版吉篤

冊本合

高橋

中



卷之三



天保三年壬辰春新彫 中編

於ちよ
半云情
申云情

時話今櫻野馬

松亭金水作

紅英堂

貞齋主人畫

萬屋吉藏梓



わがままな女に
 泣かされた男の
 涙を拭く女
 わがままな女に
 泣かされた男の
 涙を拭く女
 わがままな女に
 泣かされた男の
 涙を拭く女
 わがままな女に
 泣かされた男の
 涙を拭く女

わがままな女に
 泣かされた男の
 涙を拭く女
 わがままな女に
 泣かされた男の
 涙を拭く女
 わがままな女に
 泣かされた男の
 涙を拭く女
 わがままな女に
 泣かされた男の
 涙を拭く女



わがままな女に
 泣かされた男の
 涙を拭く女
 わがままな女に
 泣かされた男の
 涙を拭く女
 わがままな女に
 泣かされた男の
 涙を拭く女
 わがままな女に
 泣かされた男の
 涙を拭く女



いさよの
あまの
うつくし
まほしの
うつくし
あまの
うつくし
まほしの
うつくし
あまの
うつくし
まほしの
うつくし
あまの
うつくし
まほしの
うつくし

あまの
うつくし
まほしの
うつくし
あまの
うつくし
まほしの
うつくし

あまの
うつくし
まほしの
うつくし
あまの
うつくし
まほしの
うつくし



いさよの
あまの
うつくし
まほしの
うつくし
あまの
うつくし
まほしの
うつくし
あまの
うつくし
まほしの
うつくし
あまの
うつくし
まほしの
うつくし

あまの
うつくし
まほしの
うつくし
あまの
うつくし
まほしの
うつくし



小さな
おんな
いふふ
おんな
おんな
おんな
おんな
おんな

おんな
おんな
おんな
おんな
おんな
おんな
おんな

おんな
おんな
おんな
おんな
おんな
おんな
おんな



おんな
おんな
おんな
おんな
おんな
おんな
おんな

おんな
おんな
おんな
おんな
おんな
おんな
おんな

おんな
おんな
おんな
おんな
おんな
おんな
おんな





Handwritten Japanese text surrounding the illustration, including names and descriptions. Some characters are circled or highlighted.



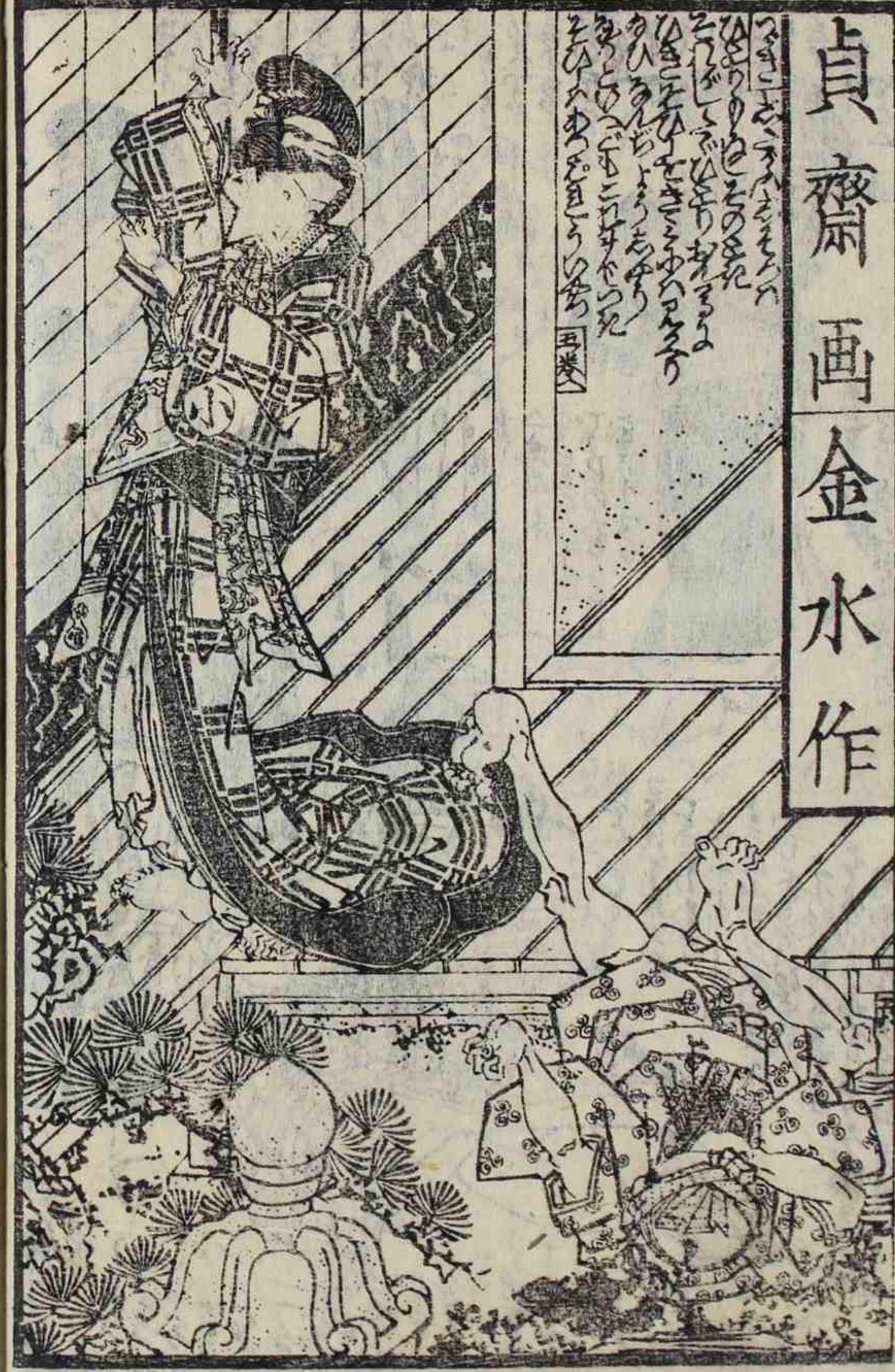
Handwritten Japanese text surrounding the illustration, including names and descriptions. Some characters are circled or highlighted.

十
か

十
か

貞齋画金水作

此の白妙は、
 ひたひたの
 白妙は、
 ひたひたの
 白妙は、
 ひたひたの



清淨 精製 白妙

此の白妙は、
 ひたひたの
 白妙は、
 ひたひたの
 白妙は、
 ひたひたの

此の白妙は、
 ひたひたの
 白妙は、
 ひたひたの
 白妙は、
 ひたひたの

本家桐合所

北林堂西宮弥生坊

Handwritten notes in the top right margin, partially obscured by the binding.

Small handwritten characters in the bottom right margin.

本家國令記

出本館用紙記
一書一紙一紙一紙

此書之內容
 係由本館
 所編之
 一書一紙一紙一紙
 其內容
 係由本館
 所編之
 一書一紙一紙一紙
 其內容
 係由本館
 所編之
 一書一紙一紙一紙

卷之三

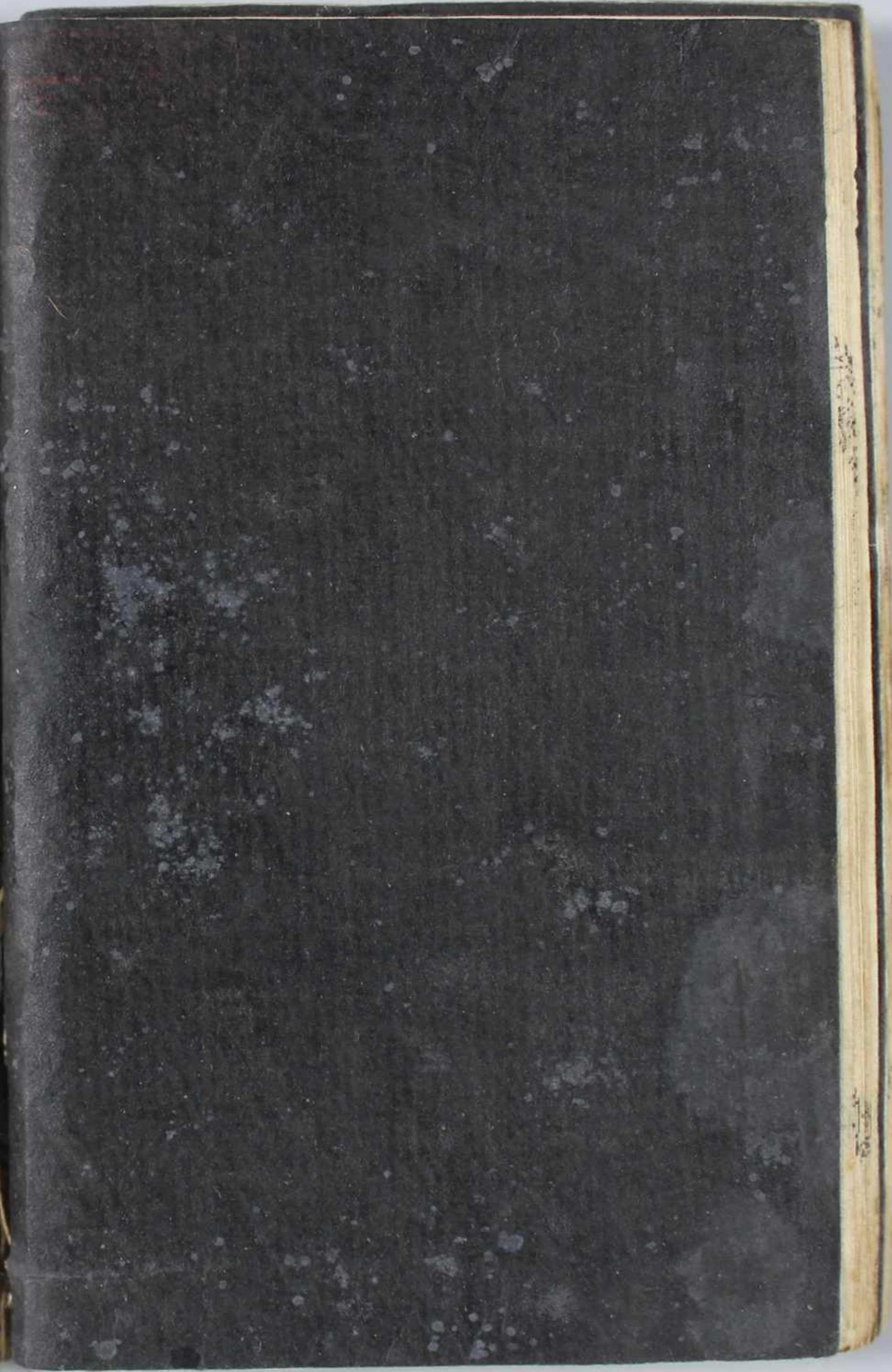
一書一紙一紙一紙



Red square seal with stylized characters, likely a publisher's or artist's mark.

下 (Shimo)

繪草紙問丸
紅英堂刊行





おわげ

おろき



道員喜遊
馬鹿

黒油美香
 此の物語は、
 昔の事だ、
 今もまだ、
 聞かせる、
 人が、
 多い、
 だ、
 ね、
 。



道員喜遊
馬鹿

黒油美香
 此の物語は、
 昔の事だ、
 今もまだ、
 聞かせる、
 人が、
 多い、
 だ、
 ね、
 。

大道具
笠居雛形
馬籠蝶
千鶴
行纏

○大道具のよのよ
 笠居雛形の
 馬籠蝶の
 千鶴の
 行纏の

▲この大道具は、
 大道具のよのよ
 笠居雛形の
 馬籠蝶の
 千鶴の
 行纏の

▲この大道具は、
 大道具のよのよ
 笠居雛形の
 馬籠蝶の
 千鶴の
 行纏の

▲この大道具は、
 大道具のよのよ
 笠居雛形の
 馬籠蝶の
 千鶴の
 行纏の

▲この大道具は、
 大道具のよのよ
 笠居雛形の
 馬籠蝶の
 千鶴の
 行纏の

▲この大道具は、
 大道具のよのよ
 笠居雛形の
 馬籠蝶の
 千鶴の
 行纏の



花楼木春夜詔

全四册

柳亭種彦作
溪齋英泉画

略海人手管采珠

全六册

墨春亭梅广作
歌川国贞画

忠臣藏秋白伊吕波

全四册

墨川亭雪磨作
歌川国贞画

時話今櫻野駒

全六册

松亭金水作
貞齋画

娘曾我振袖日記

雪磨校合
全八册

墨春亭梅广作
貞齋画

美艶仙女香

江戸京の
三丁目角
坂本氏



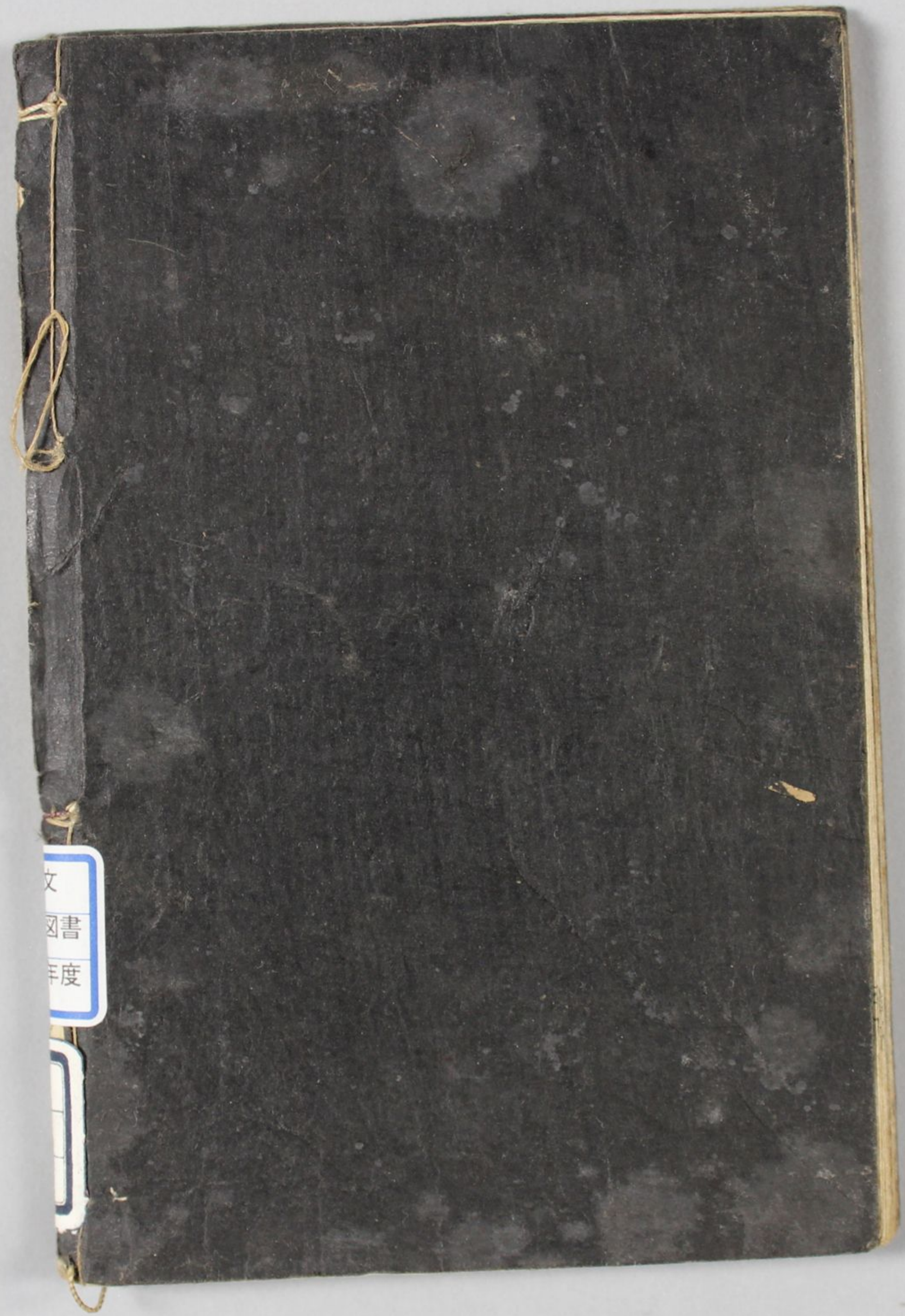
紅英堂鳥屋吉藏

京橋南馬町丁目
地本錦繪問屋



貞齋画 金水作

彫工假名野木成



文
圖書
年度

1